

CONTENTS

授業インタビュー ▶ 1

FD推進 活動レポート ▶ 2

平成26年度後期「授業アンケート」の実施
研究倫理研修会の実施

平成27年度前期「授業アンケート」の実施について ▶ 3

平成27年度前期「授業の公開・参観についてのアンケート」へのご協力について ▶ 4

平成27年度FD委員会、FD推進委員会委員一覧 ▶ 4



授業インタビュー

本誌を通じて、それぞれの先生方の授業に対する考え方や様々な授業工夫について情報共有を図り、少しでもご参考になればという思いから、授業インタビューを実施しました。

家政学部食物栄養学科 教授 八田 一 先生

授業名★食品学各論

内容★食物栄養学科2回生対象の栄養士資格および管理栄養士受験資格の取得に必要な必修の専門科目です。管理栄養士国家試験の出題基準（ガイドライン）に準拠した教科書を用い、日本人の食生活と健康に直接関係する種々の食品について、素材としての特徴や栄養健康機能に関わる成分を中心に学びます。なお、授業は栄養士法に則り1クラス約40名で3クラスに分けて行っています。

Q 授業で心がけている点を教えてください。

A 2回生の前期に1週間に3クラスの授業をしているので、各クラスで授業内容と授業進行が異ならないように注意しています。また、最初の授業で15回の講義のスケジュールと進め方、教科書の説明と予習や復習の仕方、ならびに試験範囲と可否の判定方法など、シラバスに掲載している内容を全受講生に理解してもらうように説明しています。また、授業中に質問を受けると、全員にその場で同時に答えることができるので、毎回の授業では少なくとも2回は質問タイムを作るようにしています。

Q 特に工夫している点はありますか。

A 管理栄養士国家試験の問題対策のみを目的としないよう、特に身近な食品や加工食品に関しては、その生産から加工や流通に関する最新の情報や技術ならびに保存方法についても興味を持ってもらうよう工夫しています。具体的には、パワーポイントデータを用いて、写真や図を多用し、視覚にうったえる授業を心がけています。また、TVニュースや新聞に掲載された、食物の生産状況や輸出入統計、栄養や健康に関する最新の研究成果などは、積極的に話題として取り上げ解説しています。

Q 自発的な学びを促す工夫はありますか。

A 各クラスで学習内容が異なるように、教科書の各章（農産食品、畜産食品、水産食品、発酵食品など）に沿った演習問題を作成し、第1回目の講義で配布しています。予習する場合、単に教科書を読んではくなく、その演習問題の答えを見出すべく予習してくるよう指導しています。

Q 最後に一言

A 最近の学生はおしなべて睡眠不足じゃないかと思います。寝るときはスマホも寝かせてあげて、自身も徹夜で寝ましょう。良質な睡眠は一日の疲れた体と頭をリセットするのに必要です。そして、授業中はいつも、自分の心のありかを確認しながら、集中できてるか、理解できているか、上の空になっていないか自問自答してください。「心そこになかりせば、見ても見えず、探しても見つからず」です。

1 平成26年度後期「授業アンケート」の実施

授業の改善、教育の質向上に資することを目的として、平成26年度後期授業期間に「授業アンケート」を実施しました。

【後期】実施期間：平成26年12月8日(月)～平成27年1月20日(火)

対象科目：平成26年度後期開講科目

(後半開講科目、受講者数10名未満の科目(希望する場合は実施可)は除く)

実施件数：891科目(なお、所見の提出は636科目【※平成27年4月19日時点】)

※科目数について…専任教員は、受講者数が10名以上の「講義、実験・実習科目」はすべて実施。

非常勤講師は、任意に選択した1科目(1クラス)以上。

★「授業アンケート」の所見を学内Web上に公開しています！

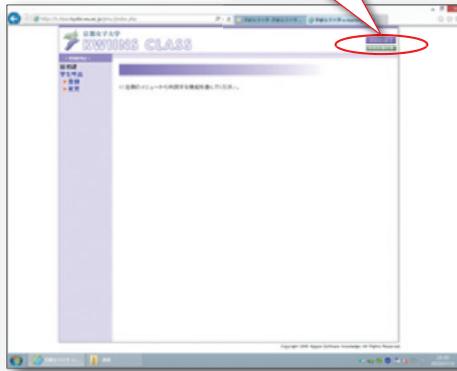
「授業アンケート」の集計結果に基づき執筆された所見について、5月下旬より学内Web上に公開しています。

具体的な閲覧方法については、学内Webの「修学Q&A」を選択の上、「授業評価所見を見たい」をクリックすると検索方法をご覧くださいいただけますので、ご利用ください。

【学内Web画面】 KWIINS CLASSにログイン



【KWIINS CLASS画面】 授業評価所見をクリック



【検索方法(概略)】

- ① KWIINS CLASSにログインする。
- ② 画面右上の「授業評価所見」をクリックし、授業評価所見検索画面に入る。
- ③ 教員名から検索する場合は「教員検索」をクリックし、担当者名を選択する。
(教員検索は教員名を直接入力しても検索できません。必ず「教員検索」から検索してください。また、科目名から検索する場合は科目名を入力してください。)
- ④ 「検索」をクリックし、表示された科目を選択すると所見が表示されます。

2 研究倫理研修会の実施

日時：平成27年7月22日(水) 16時～17時 会場：B校舎501教室

本学教員及び大学院生を対象に、京都女子大学研究倫理基準に定められている「研究倫理に係る意識を高め、研究者に求められる倫理規範を修得させるための教育(研究倫理教育)」に関する研修会を実施しました。

当日は、大阪歯科大学歯学部より榎 則章教授を招き「責任ある研究活動に向けて：研究不正を中心に」と題して、今なぜ責任ある研究活動が問われているのか、研究活動における不正行為の定義や課題等について、文部科学省のガイドラインや過去にあった研究不正の事例等を参考にお話いただきました。



★学内Webにて当日の収録内容を公開しています！

研修会の内容について、ビデオ収録を行いましたので、学内Web「教職員専用」の「FD推進センター」ページ内に公開しています。

特に、当日欠席された先生方におかれましては、配布した資料を研究支援デスク(L校舎1階)にてお受け取りの上、各自で必ず視聴してください。なお、配布した書籍『科学の健全な発展のために』は各自で保管の上、テキストとして有効にご活用ください。

※視聴確認を行うため、ログイン認証を行います。

ユーザー名・パスワードは学内Webサーバ接続時に入力されるものと同じです。

※コンテンツの視聴にはプレーヤーソフトウェア(Microsoft Silverlight)が必要です。

視聴までの流れ

①「教職員専用」ページにログイン



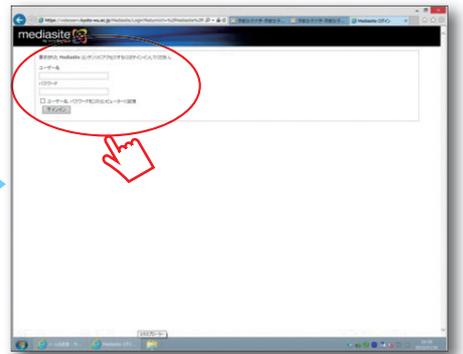
② 「FD推進センター」 ページにアクセス



③ 研究倫理研修会のページを開き、黄色網掛け部分をクリック



④ 学内Webサーバ接続時に入力される際と同じユーザー名・パスワードを入力の上、視聴。



平成27年度前期「授業アンケート」の実施について

昨年度に続き、本学教員の授業改善、教育の質向上に資することを目的に「授業アンケート」を実施します。実施にあたっては、以下のとおりご協力くださいますようお願いいたします。

1. 実施期間

平成27年7月6日(月)～7月27日(月)

[7月上旬配付時から前期授業終了日の8月3日(月)までの期間において実施可。]

2. 対象科目

平成27年度前期開講科目

(通年科目、前前半開講科目、受講者数10名未満の科目(希望する場合は実施可)は除く)

3. 実施科目数

専任教員は、受講者数が10名以上のすべての担当授業(「演習科目」を含む)について実施。

非常勤講師は、任意に選択した1科目(1クラス)以上。

4. 実施方法

(1) 実施する授業中の適当な時間あるいは試験終了後の時間に、封筒に入れてある「アンケート用紙」を配布してください。

(2) アンケート用紙に記載してある「調査の趣旨」(最初の2行)を読み上げ、学生に回答を依頼してください。

(3) 回答を終えた学生から用紙を裏向けにして提出させてください。受講者数が多い科目は直接封筒に入れさせるなど、回収方法はクラス規模に合わせて適宜提出しやすい方法を探ってください。なお、受講学生中より代表者を数名選び、当該学生に責任をもって回収させても結構です。

(4) 回収を終えた用紙は、必ず元の封筒に入れてください。その際に、未使用分のアンケートは封筒に入れずに、別にしてください。

5. 提出場所

(1) 専任教員 各校舎分室または学部事務課に提出してください。

(2) 非常勤講師 講師控室または学部事務課に提出してください。

【平成27年度変更点】

❖ 質問項目

共通設問Q3の「授業時間外の自学自習への取り組み」に関する質問について、中央教育審議会答申でも示されている「**授業時間外の学習時間**」の実態を確認するための質問に変更。

Q3 授業時間外に、この科目の学習に1週あたり平均どれくらいの時間を費やしましたか。

※本設問の回答欄は、以下のとおり設定する。

5…3時間以上、4…2時間程度、3…1時間程度、2…30分程度、1…0分

❖ 実施結果

今年度より、授業アンケートを実施した教員に、**自由記述項目入力データを含む個別集計結果**をフィードバックする。また、授業アンケート原本は返却しない。

❖ 個別集計結果の公表

今年度より、**自由記述項目入力データを除く授業別の個別集計結果**について、学生へのアンケート結果の公表及び学生の授業選択に資するため、**学内限定のWeb上で公開する。**

平成27年度前期「授業の公開・参観についてのアンケート」へのご協力について

前期授業期間におきまして、お忙しい中、授業の公開・参観にご協力を賜り、ありがとうございました。

つきまして、今後の公開授業・参観実施の参考とさせていただきます、アンケートにご回答いただき、下記提出先までご提出くださいますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

質問項目

- (1) 前期授業期間中に、授業の公開を行われましたか。
また、公開いただいた場合はその授業名を、さらに参観者があった場合は、その人数をお聞かせください。
- (2) 前期授業期間中に、公開授業の参観を行われましたか。
また、参観を行った場合は、授業名・担当教員名についてお聞かせください。
- (3) 授業の公開・参観に関するご感想や、お気づきの点等がございましたらお聞かせください。
※但し、個人を誹謗中傷するようなご意見はお控えください。

提出先

教務部学部事務課 FD推進センター (担当：西山)
e-mail : gakuji@kyoto-wu.ac.jp

平成27年度FD委員会、FD推進委員会委員一覧

● F D 委員会

| 役 職 | 氏 名 |
|--------------------|---------|
| 学長、全学自己点検・評価委員会委員長 | 林 忠 行 |
| 文学部長 | 山 田 雅 彦 |
| 発達教育学部長 | 森 繁 男 |
| 家政学部長 | 中 山 玲 子 |
| 現代社会学部長 | 小 波 秀 雄 |
| 法学部長 | 福 井 厚 |
| 文学研究科委員長 | 中 前 正 志 |
| 発達教育学研究科委員長 | 広 瀬 雄 彦 |

| 役 職 | 氏 名 |
|--------------|---------|
| 家政学研究科委員長 | 廣 田 孝 |
| 現代社会研究科委員長 | 鳥 谷 一 生 |
| 法学研究科委員長 | 大 隈 義 和 |
| 教務部長 | 諸 岡 晴 美 |
| 総務部長 | 吉 川 大 栄 |
| F D 推進委員会委員長 | 表 真 美 |
| 図書館司書課程 | 桂 まに子 |

● F D 推進委員会

| 役 職 | 所 属 | 氏 名 |
|-------|---------------|---------|
| 委 員 長 | 教育学科教育学専攻 | 表 真 美 |
| 副委員長 | 英文学科 | 石 川 圭 一 |
| 委 員 | 国文学科・文学研究科 | 坂 本 信 道 |
| 委 員 | 史学科 | 桑 山 由 文 |
| 委 員 | 教育学科心理学専攻 | 下 津 咲 絵 |
| 委 員 | 教育学科音楽教育学専攻 | ガハプカ 奈美 |
| 委 員 | 児童学科 | 松 崎 行 代 |
| 委 員 | 食物栄養学科 | 寄 本 明 |
| 委 員 | 生活造形学科・家政学研究科 | 青 木 美保子 |
| 委 員 | 生活福祉学科 | 正 野 良 幸 |

| 役 職 | 所 属 | 氏 名 |
|-----|------------|---------|
| 委 員 | 現代社会学科 | 森 久 聡 |
| 委 員 | 法学科・法学研究科 | 岡 田 愛 |
| 委 員 | 外国語準学科 | 加 藤 聰 |
| 委 員 | 発達教育学研究科 | 箱 田 裕 司 |
| 委 員 | 現代社会研究科 | 坂 爪 聡 子 |
| 委 員 | 図書館司書課程 | 桂 まに子 |
| 委 員 | 教務部長 | 諸 岡 晴 美 |
| 委 員 | 教務部次長・教務課長 | 阿 部 純 宏 |
| 委 員 | 学部事務課長 | 高 堂 順 子 |

学内Webにてバックナンバーを ご覧いただけます!



平成21年度より発行している広報誌 (FD Information) について、学内Webにてバックナンバーをご覧いただけます。学内Webの「教職員専用」からログインの後、「FD推進センター」ページ内にて公開していますので、ぜひご活用ください。

【学内Web「教職員専用」ページ画面】



「FD推進センター」
をクリック

おわりに

FD推進にかかる取り組みについて、ご意見・ご要望などがございましたら、お気軽に事務局 (FD推進センター) までご連絡ください。

また、FD推進委員会の委員の先生方を通じてご案内しております、他大学・団体等が開催するセミナーやシンポジウム等につきましても、FDへの理解を深める一助として、是非ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

- ◆発行日
平成27年8月1日
- ◆発行者
京都女子大学FD推進委員会

- ◆事務局
教務部学部事務課 FD推進センター
TEL : 075-531-7045、9121
E-mail : gakuji@kyoto-wu.ac.jp (学部事務課)
nisiyama@kyoto-wu.ac.jp (担当：西山)

